

豊川市 議会だより

No. **204**
令和5年2月1日



TOPICS

- P. 2** 一般会計補正予算を可決
- P. 5** 一般質問 20人が市政を問う
- P.13** 委員会の開催状況
- P.15** 委員会の行政視察報告

表紙写真

- 消防出初式(金屋西町)
- 令和4年1月8日撮影
T.T.(正岡町)

表紙写真を一般募集しています。
詳しくは裏表紙をご覧ください。

令和4年 12月定例会

12月定例会は、12月1日から12月19日までの19日間を会期として開かれました。令和4年度一般会計補正予算をはじめとした24議案のほか、同意2件、報告2件、諮問1件が提出されました。また、20人が一般質問を行いました。

議案審議



※議案審議の内容は抜粋したものです。詳しくは、議決状況の一覧またはホームページをご覧ください。
(右のQRコードよりアクセスできます。通信料は利用者負担です。)



★：新型コロナウイルス感染症対策に関する事業

一般会計補正予算（第6号・第7号）

全て
原案可決

○管理運営費（4,772万7千円追加）

燃料価格の高騰に伴い、こぎつね教室事業分を除いた、プリオビル管理運営委託料を追加するもの。

○一般事務費（144万8千円追加）

マイナポイント付与対象となるマイナンバーカードの申請期限が、令和4年9月末から12月末へ3カ月延長されたことや、マイナポイント支援窓口における混雑緩和に対応するための経費として、コールセンター業務等委託料を追加するもの。



○愛知県子育て世帯臨時特別給付金給付事業費（5億1,846万1千円追加）★

新型コロナウイルス感染拡大の長期化、物価高騰等の影響を受ける子育て世帯の経済的負担を軽減するため、子育て世帯臨時特別給付金及び事務費分として振り込みに係る手数料や臨時特別給付金システム構築委託料を追加するもの。

○道路等施設管理費（2,244万9千円減額）

伊奈駅のエレベーターについて、新たに既存不適格調査を実施し、改修工事が必要となったことなどにより、実施設計委託料を追加する一方、今年度中に執行できなくなったため、伊奈駅エレベーター改修工事費を減額するもの。

○維持管理費（1,033万4千円追加）

光熱水費や、御津川はじめ2カ所の修繕料、佐奈川の維持補修工事費を追加するもの。

○国府小学校校舎改修事業費（5,500万円追加）

国府小学校の外構工事のため、校地等整備工事費を追加するもの。



○出産・子育て応援交付金事業費（1億8,759万1千円追加）

令和4年4月1日以降に出産された方に対して合計10万円を支給する出産・子育て応援交付金のほか、申請書やアンケートなどの送付に係る消耗品費や通信運搬費を追加するもの。

病院事業会計補正予算（第1号）

原案可決

○医業費用 材料費（6億22万7千円追加）★

心臓血管外科手術、新型コロナウイルス抗原検査及び遺伝子検査に用いる試薬などを購入するための材料費を追加するもの。



条例の一部改正

全て
原案可決

○部等設置条例の一部改正

行政運営の適正な執行を図るため、総務部から財政運営に関する事務を分離し、財務部を新たに設置するとともに、企画部から職員の人事及び給与に関する事務を、産業環境部から統計に関する事務を総務部へ移管するもの。

○市職員の定年等に関する条例等の一部改正等

地方公務員法の一部改正に伴い、定年年齢を引き上げるとともに、新たに導入される管理監督職勤務上限年齢制度、定年前再任用短時間勤務制度等に関して所要の措置を講じ、併せて字句の整理等の所要の規定の整備を行うもの。



○手数料条例の一部改正（市民部関係）

多機能端末機の利用を促進するとともに、窓口業務の負担軽減を図るため、証明書等を多機能端末機により交付する場合の手数料を減額する特例措置を講ずるもの。

○手数料条例の一部改正（建設部関係）

都市の低炭素化の促進に関する法律施行規則及び建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律施行規則の一部改正を踏まえ、共同住宅等に係る低炭素建築物新築等計画及び建築物エネルギー消費性能向上計画の認定申請等に係る手数料の区分を見直すとともに、所要の規定の整備を行うもの。



条例の制定

原案可決

○個人情報の保護に関する法律施行条例の制定

個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴い、個人情報保護条例を廃止するとともに、同法の施行に関し必要な事項を定め、併せて所要の規定の整備を行うもの。

討 論

第78号議案

令和4年度一般会計補正予算（第6号）

原案可決

賛成

必要とされる施策に対して、幅広く適切に取り組まれている。

原油価格の高騰による影響が大きく、数多くの公共施設において光熱水費が増加し、約3億円が計上されている。
また、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、児童1人当たり2万円を給付する子育て世帯臨時特別給付金約5億円を計上するなど、物価高騰や新型コロナウイルス対策においてもスピード感を持って対応されている。
さらに、マイナポイントの対象となるマイナンバーカードの申請期限が4年12月末まで延長されたことに伴い、窓口を増設するなど、支援窓口の体制強化が図られており、必要とされる施策に対して幅広く適切に取り組まれている。

反対

マイナンバーカードの普及には賛成できない

政府は、健康保険証を2024年秋に廃止するの方針を出し、法律上任意であるマイナンバーカードの事実上の義務化を国民に押し付けようとしている。
カードの取得については、個人情報の流出等、不安の声が市民から聞かれる。
個人情報保護委員会に寄せられた報告では、2017年度からの5年間で、約5万6540人分のマイナンバーが漏えい・紛失している。
個人情報の流出等の危険性の高いマイナンバーカードの普及には賛成できず、コールセンター業務等委託料の増額補正に反対する。

議決状況の一覧

■ 12月定例会 ○賛成 ×反対

未来—とよかわ未来（19） 清廉—清廉の会（4） 公明—公明党市議団（3） 共産—日本共産党豊川市議団（2） 無会派—1人会派（1）
※（ ）内は所属人数で、議長は表決に加わりません。

議 案 名	会 派 別 賛 否 状 況					議 決 結 果
	未 来	清 廉	公 明	共 産	無会派	
78 4年度一般会計補正予算（第6号）	○	○	○	×	○	可決
79 4年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	可決
80 4年度水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	可決
81 4年度下水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	可決
82 4年度病院事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	可決
83 部等設置条例の一部改正	○	○	○	×	○	可決
84 個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	○	○	○	×	○	可決
85 市職員の定年等に関する条例等の一部改正等	○×	○	○	○	○	可決
86 市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当の額並びにその支給に関する条例及び市長等の給与に関する条例の一部改正	○	○×	○	×	○	可決
87 職員給与条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正	○×	○	○	○	○	可決
88 手数料条例の一部改正（市民部関係）	○	○	○	×	○	可決
89 手数料条例の一部改正（建設部関係）	○	○	○	○	○	可決
90 特別用途地区内における建築物の制限に関する条例の一部改正	○	○	○	×	○	可決
91 個人情報の保護に関する法律施行条例の制定	○	○	○	×	○	可決
92 福祉部が所管する公の施設に係る指定管理者の指定	○	○	○	○	○	可決
93 子ども健康部が所管する公の施設に係る指定管理者の指定	○	○	○	○	○	可決
94 産業環境部が所管する公の施設に係る指定管理者の指定	○	○	○	○	○	可決
95 都市整備部が所管する公の施設に係る指定管理者の指定	○	○	○	○	○	可決
96 市道路線の認定	○	○	○	○	○	可決
97 町及び字の区域の変更	○	○	○	○	○	可決
98 東三河広域連合規約の変更	○	○	○	×	○	可決
99 体育施設条例の一部改正	○	○	○	×	○	可決
100 御津体育施設条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
101 4年度一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	×	○	可決
同意7 固定資産評価審査委員会の委員の選任同意	○ 棄権	○	○	○	○	同意
同意8 萩財産区の財産区管理委員の選任同意	○ 棄権	○	○	○	○	同意
報告18 損害賠償の額の決定に関する専決処分の報告	—	—	—	—	—	報告
報告19 変更契約の締結に関する専決処分の報告	—	—	—	—	—	報告
諮問2 人権擁護委員候補者の推薦	○	○	○	○	○	異議ない

報告18、19については、報告のみで採決はありません。

一般質問

市政を問う!

- 柴田 輝明 「牛久保駅周辺のまちづくり」
堀内 重佳 「新年度の予算編成」
木本 朗善 「今後の墓地行政のあり方」
柴田 訓成 「新型コロナウイルスワクチン接種」「予防接種」
中村 浩之 「豊川市制施行 80 周年記念事業」「豊川市民病院ドクターカー」
星川 博文 「豊川市民病院の現状と方向性」
中川 雅之 「SDGs 持続可能な開発目標」
加藤 典子 「地域拠点八幡駅周辺地区」「イオンモール豊川で実施される保育事業」
太田 直人 「市内道路拡幅事業」
倉橋 英樹 「家族葬儀場の規制及び指導」「沿岸部津波浸水対策調査事業（地籍調査）」
奥澤 和行 「命を守る本市の取り組みと考え方」「コミュニティ活動の ICT 化推進」
大場 昌克 「ICT 教育における GIGA スクール構想の現状と課題」
遠山 剛 「防災・減災に向けた取り組み」
安間 寛子 「コロナ禍・物価高騰から市内事業者の営業を守る、地域経済の振興」「高校生、大学生等の医療・学費支援の実施を」「市温水プールの新設」「一宮地区公共施設再編整備基本計画策定」
佐藤 郁恵 「本市の大型開発、大型建設事業の財政計画と市民のくらし・福祉優先に財政を転換するお考え」「学校給食等の無償化、介護保険、国保料の負担軽減」「地域公共交通の充実、タクシー補助制度の実施」
富田 潤 「プリオビル及びプリオⅡビル」
榊原 洋二 「豊川駅周辺の整備状況」
今泉 淳乙 「公立保育所の民営化」
浦野 隼次 「豊川市の都市計画によるまちづくり」
野本 逸郎 「無形民俗文化財の継承」



一般質問とは？

議員が、市の行政全般にわたって、執行機関に対して事務の執行状況や将来に対する方針などを質問することです。質問時間は、通常は議員1人当たり30分（答弁の時間を除く）ですが、12月定例会においては、9月定例会に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として20分に短縮して行いました。質問方式は、一括方式（質問回数3回）または一問一答方式（質問回数無制限）で行っています。

ここに掲載した一般質問の内容は抜粋したものですので、詳しくは、ホームページで公開するインターネット中継（録画）、会議録をご覧ください。

議員ごとにインターネット中継（録画）にアクセスできる QR コードを掲載しています。

①計画

牛久保防災まちづくり地区計画のこと。地元協議会が作成した「牛久保安心・安全な防災まちづくり計画」で改善が必要とされた4メートル未満の狭い道路について、将来的に幅員4メートルに拡幅することを目的としたもの。

【問】 牛久保駅の駅前広場の整備の考えは。
【答】 現時点では再整備の計画はない。城跡市役所線整備後の交通量増加等による広場の利用状況の変化や、駅舎建て替え後の状況を踏まえて検討していく。
【問】 駅構内のトイレが撤去されたが、市で

設置する考えは。
【答】 既に影響が出ていると認識している。利便性が低下しないよう、地域の協力を得て JR と協議を進めたい。
【問】 計画内に地区施設と位置付けた道路の整備に必要なことは。
【答】 早期整備には沿線地権者の理解が必要で、地域の防災意識の向上や地元協議会などの協力が重要と考える。
【問】 無電柱化推進計画の概要と進め方は。
【答】 方針や期間等を示し、対象路線は、防災、交通確保、景観形成などの視点から検討予定。庁内部会を設置し、協議を進めている。



柴田 輝明

牛久保駅周辺のまちづくりについて





新年度の予算編成について

堀内 重佳



【問】 予算編成に向け基本的な考え方は。

【答】 全事業について、スクラップを強く意識した選択と集中の徹底を図るため、職員へ意識付けを行っている。また、マニフェスト事業等の推進と徹底した歳出の見直しにより、持続可能な財政運営の

両立を図っていく。

【問】 市制施行80周年記念事業の方向性は。

【答】 基本方針は、もつと「元氣なとよかわ」を目指す80周年。市主催等事業・協賛事業で合計102件を計画し、SDGsとの関連性を

持たせることとした。

【問】 合併特例債・合併推進債の今後の活用見込みは。

【答】 合併特例債は発行期限が迫っているため、合併特例債でなければ対応できない事業等に活用予定。また、合併推進債も大変有利なため、計画の見直しも視野に入れながら、積極的に活用を図る。

②合併特例債、合併推進債

合併後の新市基本計画などに基づいた事業に活用できる起債。本市において、合併特例債は7年度までに実施(原則完了)する事業に、合併推進債は6年度までに実施設計に着手した事業に活用できる。

③計画

新市基本計画のこと。合併後の新市のまちづくりを推進していくための基本方針を定めるとともに、新市の速やかな一体化を促進し、地域の均衡ある発展と市民福祉の向上を図るための方策を示したもの。



今後の墓地行政のあり方について

木本 朗 善



【問】 字持ち等の集落住民が管理運営する共有墓地の管理状況は。

【答】 登記上の所有者は市だが、管理は町内会や村落共同体組織が担っている。

【問】 旧慣墓地の維持管理などについて地域に理解を求める考えは。

【答】 覚書の締結がな

い墓地は、利用実態の把握に努め、地元への説明が必要と考える。

【問】 市営墓園の承継手続きの方法は。

【答】 死亡等で利用者を変更する際に手続きが必要。必要なものは、墓園利用権許可申請書、申請者の住民票の写し、墓園利用許可証、戸籍

謄本など前利用者との続柄が分かるもの。

【問】 高齢化に向け手続きを工夫する考えは。

【答】 死亡届の提出時に必要な手続きのリストを渡しているが、市営墓園の手続きは掲載がない。このリストに

掲載し、案内できるように調整を進めている。



④旧慣墓地

地元の町内に昔からある墓地のことで、旧来の慣行により、地域住民が共同墓地として使用しているもの。



予防接種について

柴田 訓 成



【問】 带状疱疹予防接種の現在の状況は。

【答】 県内5市で接種費用を助成。周辺市町村の動向を把握しつつ、独自の接種費助成制度を開始できるように予算確保等に努めていく。

【問】 子宮頸がんの定期接種に9価ワクチンが加わることに

の現在の状況は。

【答】 5年4月からは、2価と4価に9価を加えた3種類が公費負担となる見込み。どれを接種するかは、保護者

や接種者の判断となる。

【問】 男性を子宮頸がんワクチンの接種対象とすることについての現在の状況は。

【答】 2年12月から4価が任意接種として承認されている。費用負担は生じるが接種可能。

【問】 9価ワクチンも償還の対象となるのか。

【答】 定期接種化の正式決定を待ち、近隣市の状況も把握しつつ、償還払いの対象とるか早急に検討したい。



⑤9価ワクチン

ヒトパピローマウイルス感染症を予防する「シルガードナイン」と呼ばれるワクチンのこと。子宮頸がんの発生に関連する遺伝子型のヒトパピローマウイルスのうち9種類を標的とする。



市制施行80周年記念事業
について

中村 浩之



【問】事業の特色は。

【答】102件の事業が計画され、市主催等事業が38件、協賛事業が64件。協賛事業では、協定締結先の企業からの提案や、複数の団体等が連携した提案、これまでの取り組みを見直した事業が計画されている点が特色。

【問】市民病院のドクターカー導入の経緯は。

【答】元年12月に設置した救命救急センターの人員が一定程度充足してきたことや、消防署の車両を譲り受ける目安がついたことなどにより、本格的な検討を進めてきた。運用に関して消防本部と協議を重ね、4年10月より運行開始となった。

【問】今後の展開は。

【答】他市町村へ活動エリアを拡大し、救命率等の向上に努めたい。また、現在は、主に平日の日勤帯に活動を限定しているが、体制強化を図りながら、範囲を広げていきたい。



豊川市民病院の現状と
方向性について

星川 博文



【問】来院患者の待ち時間の状況や対策は。

【答】3年度の調査では、予約来院の診察待ちで1時間を超えるケースもあった。かかりつけ医を持つことの啓発や検査予約枠の調整等の対策を講じている。

【問】がん診療拠点病院の指定を受けたが、治療設備やメリットは。

【答】がん診療拠点病院の指定を受けたが、治療設備やメリットは。【問】トモセラピーを導入した。治療期間の短縮や副作用を抑えることができ、患者の負担軽減が図られている。

【問】病院経営における考えは。

【答】医業収益確保と支出抑制に努め、経営強化プラン策定を進めている。高額医療機器の利点を生かしつつ患者のメリットを優先し、収入確保につなげたい。



SDGs 持続可能な
開発目標について

中川 雅之



【問】SDGsの周知啓発の今後の展開は。

【答】広報の特集記事に関連のアイコンを掲載、各課窓口にも業務関連のアイコンを掲示するなど、SDGsを意識した施策を展開する。

【問】ZEHの補助メニュー化を検討したい。

【答】ZEHの補助メニュー化を検討したい。【問】サーキュラーエコノミーを含めた循環型社会の考え方は。

【問】ZEH(ゼッチ) ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスの略で、高断熱化・高気密化等によって使うエネルギーを減らしながら、太陽光発電などでエネルギーをつくり出し、年間で消費する住宅の正味エネルギー量がおおむねゼロ以下になる住宅のこと。

【問】サーキュラーエコノミー ものやサービスを生み出す段階から再使用、再生利用を前提に設計し、できる限り新たな資源の投入量や消費量を抑えることで、既存のものを無駄にせず、価値を最大限に生かす循環型の仕組みのこと。

【問】次代を担う子供たち向けの取り組みは。【答】エコチャレンジカレンダーを5年生に配付し、CO₂削減などの意識を高めている。世代を超えて環境に優しい行動を継続し、環境保全に取り組める町づくりを目指したい。

地域拠点八幡駅周辺地区について



加藤 典子



【問】 代田校区の交通安全対策の考えは。

【答】 グリーンベルトの設置など、通学路を中心に対策を実施。また、野中公園付近に人道橋等を整備し、5年度中の供用開始を予定。

【問】 緊急車両の通行のための道路対策は。

【答】 蔵子線は道路中

央部にゼブラゾーンを確保している。また、篠束野口線は右折帯の新設により、混雑時においても直線2車線が確保され、円滑な通行が可能となっている。

【問】 名鉄豊川線の増便要望の成果は。

【答】 市長自ら名鉄本社へ出向き要望を行った。正式決定ではないが、イオンモール開業時には増便対応を行うなど前向きに検討しているという。

【問】 イオンモールの事業所内保育事業における利用定員は。

【答】 従業員の子供は14人、地域の子供は5人の計19人を予定。

⑫事業所内保育事業

事業主が満3歳未満児である従業員の子供や地域の子供を、自ら設置する施設において保育を行う事業。

5年4月に開園予定で、市では初めての取り組みとなる。

市内道路拡幅事業について



太田 直人



【問】 沿線土地所有者の同意が取れない場合における生活道路拡幅事業の進め方は。

【答】 同意がないと進められないため、町内会や沿線住民、市担当課が協力し、丁寧な説明を行い理解が得られるよう努めている。

【問】 セットバック用

地を強制的に確保するような法規制等についての見解は。

【答】 強制的な買収や寄付等の法規制はない。

【問】 行明橋のルート協議の状況は。

【答】 3ルートについて協議し、現在の位置での橋の架け替えが最適と結論付け、2年6月に協議回答を得た。

【問】 今後の予定は。

【答】 構造に関する事前協議を進め、構造詳細打ち合わせと河川法申請を行い、工事着手へと進む予定。完成時期のめどは立っていない。まずは国交省から示された検討事項に取り組み、調整を進める。



家族葬儀場の規制及び指導について



倉橋 英樹



【問】 小規模な葬祭場に限った指導要綱を作る考えは。

【答】 今のところ、作る考えはない。全国的に葬祭場に関する様々なトラブルの事例なども聞いており、国・県・他市の状況や動向にも注視していく。

【問】 沿岸部津波浸水

対策調査事業で、立ち会い時の境界提示が正しい線と1メートル近くずれていたことがある。監督する市が当初気付けなかった原因は。

【答】 公図と現地の実測は必ずしも一致しない状況がある。最初の市の提示が間違っていたということではない。

【問】 市民が納得できるようにするための、測量士側と市の監督側の今後の対応は。

【答】 土地所有者とのコミュニケーションを十分に取って良好な関係を築けるよう、業務従事者への適切な指導・監督を行い、円滑な事業推進に努めていく。

⑭電子回覧板の実証実験

町内会や連区単位で参加を希望する地域を募って3年度から実施している。4年度末まで無料で活用し、運用に係る課題等を改善の上、5年度からは町内会自ら運用していくことを目指しており、4年11月末時点で22町内会と1連区が参加している。



【問】市民館へのAED設置の考えは。

【答】近隣小学校等のAEDでの対応を考慮しており、近隣施設との連携強化を図っていく。また、設置場所の周知、既設AEDの効果的な活用等を検討していく。

【問】電子回覧板の実証実験での活用効果は。

【答】緊急連絡の資料作成・配付の手間削減、書面表決による会議回数削減などの町内会運営の省力化や、災害発生時における安否や支援要請の有無の確認等、情報伝達手段の確保などが挙げられる。

【問】ICT活用に対する具体的な支援策は。

【答】資金面では、経費の一部補助や企業からの寄付等で電子回覧板の運用資金などを確保し、負担軽減に努める。技術面では、若者のボランティアを育成・活用し、操作に不慣れた住民等を対象に研修会を実施するなど、サポートの充実を図る。



タブレット端末による学習の様子

【問】導入時の総事業費は。

【答】学習者用と指導者用の端末約1万7千台、高速大容量ネットワーク、クラウド活用その他関連経費で約14億8千万円。市の一般財源は約5千万円。

【問】Wi-Fi環境のない家庭への対応は。

【答】接続できない家庭が小中学校で約50世帯あり、紙媒体での学習等での対応。家庭での整備をお願いしていく。

【問】端末の故障や破損への対応は。

【答】通常使用時の故障や故意でない破損は、公費での修繕とし、保護者にも周知している。

【問】端末の更新費用とその財源確保は。

【答】耐用年数は5、6年と考えられており、次期更新時には、現行の整備費用約8億7千万円を大きく上回る可能性がある。事業費の平準化とともに、国の財政支援を受けられるよう要望していく。

⑮HUG

避難所運営ゲームのこと。避難所運営をみんなで考えるためのアプローチとして開発された図上訓練。

⑯防災リテラシー

災害に遭遇したときに、目の前の状況に応じて適切に行動し、想定外の事態から自分自身を救う能力のこと。

【問】市職員の訓練はどのようにしているか。

【答】風水害や地震を想定した災害対策本部設置運営訓練や、HUGを使った避難所運営訓練などを実施。防災リテラシー向上の観点も視野に、効果的な訓練を実施していく。

【問】防災用トイレの

整備状況は。

【答】マンホールトイレを小中学校等に195基設置。また、小中学校等の防災倉庫に簡易トイレ483個、屋外用仮設トイレ199台を備蓄している。

【問】自宅避難時のトイレ使用可否の判断は。

【答】配管からの水漏れや、汚水の臭いの有無などがチェック項目となる。少しでも異常があれば簡易トイレを使用していただきたい。

【問】簡易トイレの家庭での備えの必要性は。

【答】1日5回×1週間×家族の人数分の備蓄が理想。各家庭での備蓄を呼び掛けたい。



奥澤 和行



命を守る取り組みとコミュニティ活動のICT化推進について



大場 昌克



ICT教育におけるGIGAスクール構想の現状と課題について



遠山 剛



防災・減災に向けた取り組みについて



**18歳までの完全医療費
無料化の実施について**

安間 寛子



【問】 新型コロナウイルスに感染した個人事業主を傷病手当金の支給対象とした場合の予算額と、実施の考えは。

【答】 約200万円。

【問】 実施の考えはないが、国の動向等を注視する。

【問】 イオンモール開店に伴い、既存事業者への雇用支援を実施する考えは。

【答】 国の支援策の紹介とともに、商工会議所等と連携を図り、必要な支援策を検討する。

【問】 18歳までの通院医療費無料化の実施状況は。

【答】 3年4月1日現在、全国で約47%。4年10月1日現在、県内で約41%、東三河で約38%となっている。

【問】 通院を無料にする場合の予算額は。

【答】 国民健康保険の医療費を参考に推計すると、概算で約1億円。

【問】 実施する考えは。

【答】 現時点で考えはない。今後も県内市町村の動向を注視する。



学校給食の無償化について

佐藤 郁恵



【問】 大型建設事業の凍結や期間延長を行い、財源を福祉の充実等に充てる考えは。

【答】 今後、普通建設事業費は大きな規模での推移が予想されるが、国県補助金や地方債の活用などにより、福祉など行政サービスの低下を招かないよう、財

源の確保を図りたい。

【問】 学校給食無償化の県内、近隣市の状況と、実施の考えは。

【答】 4年度は、県内では38市中8市が、近隣市では豊橋市、蒲郡市、新城市が期間限定で実施。無償化の予定はない。

【問】 デマンド型交通の検討状況は。

【答】 元年度に実証実験運行を行ったほか、バスに代えてタクシーを運行した場合の収支を検討。現在は、他事例の調査をしており、今後の地域公共交通会議において調査結果を報告し、在り方について協議したい。



⑰デマンド型交通

電話予約など利用者のニーズに応じて柔軟な運行を行う公共交通の形態。



**プリオビル及び
プリオIIビルについて**

富田 潤



【問】 事業譲渡による第三セクター時代との運営や費用面の違いは。

【答】 運営方針に大きな変更はない。費用面は、^⑮会社清算に伴い固定負債の返済が不要に、公有財産となり固定資産税等が不要になった。

【問】 市による運営でも利益追求のビジネスを行うことは可能か。

【答】 事業譲渡を受けた理由は、利益追求ではなく、中心市街地活性化の核施設として必要な施設であり、会社清算の影響を最小限にするため。有利な条件のテナントが現れても、中心市街地の活性化に寄与しない場合は、既存の契約を優先する。

【問】 イオンモール開業の影響と対策は。

【答】 影響は、開業時など、限定的にしたい。客が集まりやすい環境であることなどの強みを生かし、イオンモールとの共存による、にぎわい創出につながる計画の検討を進める。

⑱会社

豊川市開発ビル株式会社のこと。プリオビルのテナントへの賃貸を行う第3セクターとして昭和63年10月に設立され、令和2年2月に市が事業譲渡を受けるまで、プリオビル・プリオIIビルの管理運営を行っていた。その後、令和2年3月に解散した。



鈴与踏切

【問】 駅東土地画整理事業地区内の道路事業の概要と進捗状況は。

【答】 4本の都市計画道路及び歩行者専用道路を含む区画道路を整備する。3年度末の道路延長ベースの進捗率は、都市計画道路は78・3%、区画道路は93・3%となっている。

【問】 鈴与踏切の現状は。

【答】 幅員1.9メートルで、乗用車が1台だけ通れる狭い踏切。車と歩行者が同時に横断できず、大型車両は通行禁止となっている。

【問】 通学路としての利用状況は。

【答】 大半が東部中の生徒で、約150名。通行に注意が必要な箇所として認識している。

【問】 最優先で取り組むべきだが市の考えは。

【答】 交通安全対策の踏切改良が必要と認識。道路構造について地域の声を聴き、地元の理解を得た方針を決定して進める必要がある。



【問】 民営化基本方針の考え方は。

【答】 保育所運営に係る財政面の効率性や安定性は、公立に比べ、民間の方が優位。保育所整備についても、民間は国の助成制度があるため、園舎の建て替えを推進する上で、民営化の意義は高い。

【問】 今後の民営化の進め方は。

【答】 民設民営方式とすることなどを方針に掲げている。園児の環境の変化に配慮し、児童数の推移にも留意しながら段階的に進める。

【問】 スピード感を持つて検討する考えは。

【答】 既存の進め方にとらわれず、先進事例を研究して進めたい。

【問】 民間保育所の保育士確保に対して、市が支援する考えは。

【答】 働く環境の改善は効果的と考える。公立保育所と民間保育所の保育士確保について、一体的な支援を検討していく必要がある。

⑱地区計画

都市計画法に基づいて定める特定の地区レベルの都市計画で、まちづくりの方針や道路・広場などの公共施設、建築物等の用途や規模などの制限を細かく定めるもの。

⑳ガイドライン

愛知県が策定した市街化調整区域内地区計画ガイドラインを指す。市街化調整区域における地区計画を定める際の県の考え方を示したもので、住居系、工業系、地域振興系の種別ごとに指針が定められている。

【問】 市街化調整区域で地区計画を定めるために必要なことは。

【答】 適切な開発と認められるかなどを総合的に判断し、クリアした上で、都市計画マスタープランに位置付け、県のガイドラインに定められた指針の内容に合致させる必要がある。

【問】 町内会活動等の維持には住居系の地区計画が有効だが、定める場合に必要なのは。

【答】 活力の低下が見られる地域等で、1ヘクタール以上20ヘクタール未満のおおむね整形な区域であることや、土地利用の制限を受ける地権者等の理解など。

【問】 地元の理解を深めるために重要なことや市の支援は。

【答】 自分たちの地域を守りたいという地元の強い思いの取りまとめが重要。地区計画を手法としたまちづくりの要望がまとまれば、制度について説明し、取り組みを手助けする。



豊川駅周辺の整備状況について

榊原 洋二



公立保育所の民営化について

今泉 淳乙



市街化調整区域のまちづくりの課題について

浦野 隼次





無形民俗文化財の継承について

野本 逸郎



【問】 祭礼行事の継承における課題は。

【答】 新型コロナウイルスの影響や人材不足など。中止や縮小は、伝統文化の消失や、地域活力の衰退につながる。ことから、様々な手法を用い、保存活用を考えていく必要がある。

【問】 文化財の保存活

②計画

文化財保存活用地域計画のこと。文化財保護法に位置付けられた市町村における法定計画で、総合的・一体的な文化財の保存・活用により、地域の特徴を生かした地域振興に資するとともに、確実な文化財の継承につなげることを目的としている。

用についての考えは。

【答】 伝統文化の継承には計画性を持った対応が必要と考えており、計画を4年度から3カ年で策定する予定。

【問】 記録映像を収集・保存する考えは。

【答】 個人的に撮影した祭礼などの映像の提供を呼び掛け、アナログ映像はデジタル化を行い、地域文化の継承に役立てる仕組みや制度を検討していく。

【問】 教育委員会としての支援策は。

【答】 後継者育成のほか、財政的な支援策も必要と考える。祭礼などが継承できるよう、各種支援を行っていく。

市議会を見るには

本会議については、インターネットでライブ中継及び録画中継を行っていますので、ぜひご利用ください。



※通信料は利用者負担です。



本会議の様子は、市役所ロビー（本庁舎1階）のモニター中継で見ることができます。

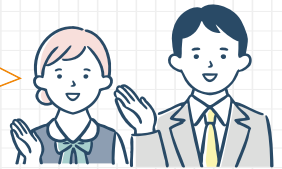
ここをクリックしてください。



主な委員会の開催状況

委員会とは？

市政の事務は範囲が広く、内容也多岐にわたります。そのため、議員全員が参集する本会議の下審査機関としての専門的・能率的な審査や、重要な事柄についての調査をするための会議です。豊川市議会には、「常任委員会」「特別委員会」「議会運営委員会」があります。



常任委員会 常設で以下の4委員会を設けています。議員はいずれか一つに所属し、部門別に、本会議から付託された議案の審査、所管する事項の陳情の審査、所管する事項等の調査などを行っています。

総務委員会：危機管理課、企画部、総務部、消防本部、他の委員会の所管に属さない事項に関すること

福祉委員会：福祉部、子ども健康部、市民病院に関すること

市民文教委員会：市民部、教育委員会に関すること

産業建設委員会：産業環境部、建設部、都市整備部、上下水道部に関すること

特別委員会 常任委員会とは別に、市の重要な課題など特定の事柄について、専門的に審査や調査をする委員会で、政策課題調査特別委員会、予算特別委員会、決算特別委員会があります。

議会運営委員会 議会運営をスムーズに進めるために、審議する議案等の提出状況を把握するなど、議会運営の全般について協議し、意見調整を行う委員会です。

◎ここでは、常任委員会で調査を行った事項について、主な質疑・答弁を掲載します。

本庁舎整備の方向性についての報告書を取りまとめ

総務委員会

所管事務調査

本庁舎のあり方検討調査報告書

11月21日

本庁舎のあり方検討調査報告書について説明を受けました。

主な質疑は次のとおりです。

【問】 本庁舎あり方検討会の検討内容は。

【答】 6年度までの実施設計着手で合併推進債が活用可能となる建て替えと大規模改修による使用延伸を図つての更新を比較検討し、前者が効果的であるとして報告書にまとめた。

【問】 財政の後年度負担の考え方は。

【答】 有利な地方債を活用し得る全ての事業について、最大限交付税措置を活用し負担を軽減する。また、基金等を有効活用し、公債費負担を考慮した地方債の発行に取り組む。

【問】 基本計画の具体的な進め方は。

【答】 市民説明会などによるニーズ等の集約・整理を丁寧に行い、検討を効果的に進めていく必要がある。できるだけ早期の取り組みを図りたい。

【問】 庁内で検討が始まったのはいつか。

【答】 3年度の調査で劣化の進行を確認。4年7月に、合併推進債の活用条件などについて関係課への情報提供依頼などを開始し、検討会を組織して8月に第1回検討会を実施した。

5年度からの地域福祉推進を図る計画を策定

福祉委員会

所管事務調査

第4次地域福祉計画(案)

12月14日

第4次地域福祉計画(案)について説明を受けました。

主な質疑は次のとおりです。

【問】 基本理念について「みんなでつくる支えあいのまち」から「みんなでつくる地域共生社会」と変更した理由は。

【答】 地域共生社会とは、住民一人一人の暮らしと生きがい、誰一人取り残さない地域を共に創る社会のことで、その実現に向けて、言葉に表し、取り組みを進めていくことを示したものだ。

【問】 成年後見制度利用促進計画を本計画と一体的に作成した理由は。

【答】 本計画中の「権利擁護の推進」と連動性を高め、制度の利用促進を含む市民の権利擁護に関する取り組みを総合的・計画的に進めていくため。

【問】 権利擁護の推進として、社会福祉協議会の役割や体制に係る市の考えは。

【答】 社会福祉協議会の成年後見支援センターが、広報機能、相談機能等、国が求める4つの機能のおおよその役割を果たしている。市・成年後見支援センター・民間事業所の役割を整理し、既存の組織などを活用しつつ、必要な体制の整備に努めていく。

夏の新しいイベントの開催を検討

産業建設委員会

12月15日

所管事務調査

新しい夏の市民まつり基本計画(案)

新しい夏の市民まつり基本計画(案)について説明を受けました。
主な質疑は次のとおりです。

【問】会場の設定は。

【答】陸上競技場をステージ会場とする案を検討したが、防災シートなどで養生する必要がある、コストなどを考慮し、新芝生広場を会場とする案が適当と考え、検討を進めている。

【問】連区への説明は。

【答】開催方針について関係機関等との合意形成が得られたら、経緯等を説明し、手筒花火の揚げ手として有志グループへの参加など、可能な範囲で協力いただきたいと考えている。

【問】開催時期をどう検討したか。

【答】グループインタビュー等で、秋の開催も検討してはどうかとの意見もあったが、他のイベントや施設の利用状況などを総合的に検討した結果、8月第4週の土曜日とした。

【問】5年8月に開催するプレイベントの会場の配置は。

【答】陸上自衛隊駐屯地で打ち上げ花火、陸上競技場周辺でグルメ・体験型コンテンツなどを考えている。

その他に開催された委員会

12月14日	福祉委員会	重層的支援体制整備事業実施計画(案)
12月15日	産業建設委員会	東三河ごみ焼却施設広域化計画中間見直し(案) 空家等対策計画の改定 愛知御津駅周辺まちづくり整備事業の事業計画



議員研修会

11月18日に大阪府子ども家庭サポーター 辻由起子氏をお招きし、「ヤングケアラーへの支援と自治体の役割について」をテーマに議員研修会を開催しました。

研修会では、ヤングケアラーの抱える実情や課題に対する地域の取り組み、自治体の関わり方について、活動事例を交えた説明をいただき、改めてヤングケアラーへの認識を深め、支援の必要性や考え方を学ぶことができました。



陳 情

陳情第11号～第14号 介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情
愛知自治体キャラバン実行委員会 代表者 森谷光夫

結果

陳情第11号から陳情第13号は、常任委員会において、不採択と決定。
陳情第14号は、各派交渉会において、「聞きおく」と決定。

陳情第15号 保育士配置基準改善を求める意見書の提出を求める陳情
愛知保育団体連絡協議会 会長 岩崎八十子

結果

陳情第15号は、各派交渉会において、「聞きおく」と決定。

※ 国や県に対して意見書の提出を求める陳情は、申し合わせにより「聞きおく」とし、全議員にその写しを配付します。「聞きおく」とされた陳情のうち、各会派が陳情内容により意見書や決議の発議が必要と判断した場合は、定例会の中日の前日までに案を添えて議長に申し出ることになっています。今期定例会において、申し出はありませんでした。

委員会の行政視察報告

福祉委員会



八戸市総合保健センターにて

- 10月24日 福島県福島市 子ども家庭総合支援拠点について
子どものえがお条例の制定について
- 10月25日 青森県八戸市 はちのへ版ネウボラ（保健・福祉・教育が相互に連携し
専門性を活かした子育て支援）について
総合保健センターについて
- 10月26日 東京都武蔵野市 武蔵野市立保健センター増築及び複合施設
整備基本計画について

八戸市では、総合的な医療・健康対策の拠点として2年6月に総合保健センターがオープンし、保健・子育て支援・健康づくり推進等の部門が一体となり運営しています。子育て世代包括支援センター、こども家庭相談室等を施設内に集約し、「はちのへ版ネウボラ」を実現するなどの取り組みは、大変参考になりました。

政策課題調査特別委員会



枚方市総合文化芸術センターにて

- 10月31日 山口県山口市 新山口駅北地区拠点施設整備事業について
- 11月 1日 大阪府枚方市 総合文化芸術センターについて

枚方市は、主要な枚方市駅から近いが、淀川がそばを流れ商業圏としては利用しづらい土地の活用のため総合文化芸術センターを整備し、昨年9月に開館しました。

施設は、大・小・イベントの3つのホールと美術ギャラリー等を備え、ホールの壁は音の拡散・反響を重視した特別なレンガを採用し、また、街のにぎわいにつながるように客席数を決めるなど、今後の文化施設の整備を考える上で、大変参考になりました。

議会運営委員会



町田市役所会議室にて

- 11月15日 東京都東村山市 政策研究会の取り組み・オンラインを活用
した会議について
- 11月16日 神奈川県藤沢市 オンラインを活用した委員会について
- 11月17日 東京都町田市 議案カルテ・議場について

町田市は、「議案のカルテ」により市民に議案審議の内容を分かりやすく公開して高く評価されています。また、現庁舎の建設においては、議事堂整備に当たって市民サイドにも配慮した要望を議会として提出するなど、今後の本市において大変参考になりました。

議会だよりの有料広告を募集します!

募 集 枠 2枠(年4回発行 1枠:年80,000円)
(1枠1号:20,000円)

募 集 期 間 令和5年3月1日(水)~31日(金)

応 募 方 法 令和5年3月1日から豊川市ホームページの「市議会ホームページ」に応募方法を掲載します。申込書等をダウンロードし、必要事項をご記入いただき、議会事務局へご持参ください。また、議会事務局でも申込書等を配布します。

そ の 他 申し込みが募集枠を超えた場合は、豊川市議会だより広告取扱要領に定める順位により、広告掲載者を決定します。
詳細については、市議会ホームページ、または議会事務局(0533-89-2150)までお問い合わせください。



今回の
市議会

令和5年第1回定例会

会期日程予定

2月	21日	(火)	開会・議案説明	13時 30分 ㊦
2月	28日	(火)	代表・一般質問	10時 ㊦
3月	1日	(水)	一般質問	10時 ㊦
3月	2日	(木)	一般質問	10時 ㊦
3月	6日	(月)	議案付託・一部採決	13時 30分 ㊦
3月	9日	(木)	常任委員会(議案審査)	10時
3月	10日	(金)	常任委員会(議案審査)	10時
3月	14日	(火)	予算特別委員会	10時
3月	15日	(水)	予算特別委員会	10時
3月	16日	(木)	予算特別委員会	10時
3月	17日	(金)	予算特別委員会	10時
3月	22日	(水)	討論・採決・閉会	13時 30分 ㊦

㊦マークの日はライブ中継を配信しています。
日程は変更になることもありますので、詳しくは議会事務局へ
お問い合わせください。

市議会の傍聴について

現在、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び傍聴される皆様の健康を守る観点から、議会で開催される会議の傍聴は、できる限り控えていただくようお願いしています。

ただし、今後の感染拡大状況等により、上記の対応を変更させていただくことがあります。その際は、ホームページ等でお知らせいたします。



スマートフォンなどへ、豊川市議会だよりを配信しています。

左のQRコードからアクセスできます。
※通信料は利用者負担です。

議会だよりの 表紙写真募集

議会だよりの表紙に写真を掲載してみませんか。
保育園・小中学校の行事や各種イベントなど、
市内で撮影された写真(未発表のものに限ります。)
を広く募集しています。

なお、撮影された本人または対象物の所有者の
承諾が得られているものに限ります。

また、お寄せいただいた写真は、表紙以外の箇
所に掲載させていただくことがあります。

【応募方法】

題名、撮影場所、撮影年月日、住所、氏名、電話
番号を明記の上、議会事務局までお送りください。
(直接持ち込み可)

e-mail gikai@city.toyokawa.lg.jp

豊川市議会公式 Facebook



上のQRコードから
アクセスできます。
※通信料は利用者
負担です。

市議会の活動をより身近
に感じていただけるよう、
議長の公務の様子や本会
議、委員会の内容などを、
写真を交えて発信してい
ます。

豊川市議会公式 Facebook

検索

広告

財源確保のため、有料広告を掲載しています。広告の内容に関する問い合わせは直接広告主へ。

相続や不動産のことでお悩みの方！
お気軽にお電話ください。

名義変更
したいけど...
登記って
なんだろう？

遺言した方が
いいのかな？

司法書士・土地家屋調査士・行政書士
古谷合同事務所
豊川市諏訪2丁目319番地
TEL 0533-85-1833



ソリーズでは“**継続できる**”
トレーニングを提供しています。



ボディメイクジムソリーズは豊川 豊橋エリアにて3店舗を展開中！まずは、右上QRコードよりWEBをチェック！
BODY MAKE GYM
SORRISO
ボディメイクジムソリーズ 豊川本店
〒442-0051 豊川市豊川中央通 2-11 OPEN / 10:00-23:00
PHONE / 0533-75-5277 (三連休営業) HOLIDAY / SUN

発行／豊川市議会 編集／議会だより編集委員会

お問い合わせ先／豊川市議会事務局

〒442-8601 豊川市諏訪1丁目1番地 電話0533-89-2150

豊川市のホームページで
「議会だより」がご覧になれます

豊川市議会だより 検索